

Q & A

委員会の審議内容

常任委員会、予算特別委員会に付託された案件の審議内容の一部をQ & Aにて掲載します。

総務常任委員会

◆ 議案第116号

飛騨市防災会議条例の一部を改正する条例について
災害対策基本法の改正に伴う改正。

Q 災害に関する情報収集、水防計画の調査審議は改正案に含まれているのか。

A 含まれており、単なる情報収集のみならず重要事項の審議が明確化された。

◆ 議案第119号

飛騨市税条例等の一部を改正する条例について

Q 医療費控除に関する改正の健康の維持増進及び疾病の予防への一定の取組みとは。

A 特定健康診査、定期健康診断のほかには予防接種、がん検診を指す。

◆ 議案第120号

飛騨市介護保険条例の一部を改正する条例について
居宅介護福祉用具購入費の保険給付額の支給限度基準額を市独自基準の年額50万円に増額。

Q どれくらいの対象者になるか把握しているのか。

A 古川町で実際に二人の方が機器を導入されたようであるが、限度額を引き上げても自己負担額が高く、爆発的に広がるとは考えていない。

Q 増額上乗せ分について第一号被保険者の保険料相当となっているがその理由は。

A 介護保険制度で、市町村特別給付あるいは限度額の上乗せを行う場合の財源は、第一号被保険者の保険料をもとに行うこととなっている。

Q 同様の問題を身障者も抱えているが、その対応は。

A 日常生活用具給付の限度額はここまでのないが、住宅改修補助で対応可能。今後介護と障がい者施策はバランスをとる。

産業常任委員会

◆ 議案第123号

飛騨市乳用牛導入基金条例について
市内酪農家廃業に伴い市内での生乳生産量が減少している。市内酪農業の活性化のため、活力ある畜産経営と生乳生産量の増加を図るため、乳用牛導入基金を設置するもの。
基金額は1740万円。

Q 廃業した酪農家の乳用牛は市内に残っているのか。

A 100頭余りのうち、5〜6頭が市内酪農家へ行った。

Q 以前と比べて、どの程度生産量が回復するのか。

A 廃業以前は約3000kg/日で、現在の約1000kg/日が29頭の増頭により、約1570kg/日になる。

Q どのような牛を購入するのか。

A 乳用初妊牛を購入し、だいたい4ヶ月ぐらいで搾乳が出来るようになる。

◆ 議案第126号

字区域の変更について（神岡町西Ⅱ地区）
地籍調査の結果に基づき、神岡町西字島田の一部を、西字阿だ洞に変更する。

Q 名称を変更する理由は。

A 現地の状況にあわせて合筆を行うには字が同一でなければならぬ。

Q 地籍調査した結果と法務局の図面との関係は。

A 法務局も同一の図面に変更される。

◆ 議案第133号

財産の無償譲渡について（飛騨市旧神岡図書館）
建物を神岡商工会議所へ無償譲渡する。

Q 建物の固定資産税は。

A 地方税法第348条第2項で商工会議所は非課税と定められている。

Q 民間の場合は課税対象となるのか。

A その通り。

予算特別委員会

総務部

Q 解体する神岡旧職員住宅の解体後の利用計画は。

A 現在利用計画はなく、更地で管理する。

Q 市営バスは利用者が少なく廃線したものもある。過疎化に拍車がかかるのでは。

A 従来運行していたものも一部改善した。今後の検討課題もあると認識している。

Q 空家等対策協議会で空き家の調査は行っているのか。

A 調査したものも含め専門家と協議する。

消防本部

Q 女性消防団員充実強化事業費はどのようなものか。

A 補助を受け、女性消防団活動用の軽自動車を購入。

企画部

Q ふるさと納税リーフレットは完成したか。

A 現在印刷中。葛飾産業フェアにて配布したい。

Q ふるさと納税の楽天サイトは暮れに間に合うのか。

A 秋口にはウェブに掲載される。お歳暮には間に合う。

市民福祉部

Q 保育のICT化は事務的なことか。公立への導入は。

A 保育記録などをICT化することで保育士の負担軽減を図るもの。私立保育園導入後の活用状況から検討する。

Q 誕生時に木のおもちゃを呈する事業の方向性は。

A 木育全体の取組みを検証し、来年度に向け実施する。

Q 国民健康保険は30年度から県広域になるが、29年度保険料は上がるのか。

A 11月に県から試算が出るのでそれを基に検討していく。ある程度保険料の統一に向けての検討が必要であり、今後丁寧に説明していきたい。

環境水道部

Q 下水道事業で残っている所はどこか。

A 神岡公共下水道の市街地が残っている。

農林部

Q 野生動物の行動範囲は把握できているのか。

A 県ではGPSによる熊の行動追跡を行ったことがあるが、市では把握していない。

商工観光部

Q 「君の名は。」誘客キャンペーンを行っているのか。

A さくら物産館で組みひもを商品化。訪問者へのノベルティに、クリアファイル作成中。映画の地元上映会を交渉中。他のアニメ聖地と聖地連合の立上げを検討したい。

Q コンベンション誘致推進補助金は宿泊者に還元できるようにしてほしい。

A 参加者の負担軽減になるようにしたい。

教育委員会

Q 飛騨市・神岡両図書館にカミオカンデやKAGRAの常設展示をしてはどうか。

A 梶田先生、小柴先生の本の展示は行っている。市民に親しみやすい展示を検討。

Q 古川祭のユネスコ登録後の展開は。

A ユネスコ登録をどう活かしていくのが大切。飛騨・美濃・越中・能登の広域周遊が必要であり、飛騨市が中核

になり進めていきたい。また古川祭の研究・展示、祭御馳走の商品化、プレミアム観覧席等で誘客につなげたい。

決算特別委員会

総務部

Q 決算全体の総括はあるが、各部ごとの総括も必要では。

A 次年度からは準備する。

Q 長期財政見通しで2年後には赤字。財源の見通しは。

A 交付税を長期財政見通しは厳しく試算している。当初予算では、厳しく予算を立て、補正予算で対応していく。

Q コンビニ収納について、税金以外の料金などには今後対応していくのか。

A 税金は27年4月からコンビニ収納を始めて成果があった。担当部署と相談する。

企画部

Q 3セクの事業計画を出していないことに啞然とした。

事業計画なしの会社運営など考えられない。まんが王国で賞与がでていた事など、市はどのように指定管理者者と付

き合っているのか。

A 事業計画はあるものと思っており確認する。それぞれの指定管理施設に対して、進捗管理をしっかり進める。

Q トーマツの改革案に対してどれくらい対応したのか。

A 大きなものでは社長の人事に関する案件。新社長と話を進めていきたい。できない案件もあった。

Q 移住交流推進事業について、空き家情報サイト「住むとこネット」の問い合わせの状況は。

A 申し込み、問い合わせ共に増えている。

Q 株式会社美ら地球へ、約1500万円のコンサル料が支払われたが、どのような成果が得られたか。

A 飛騨市の将来について若者がいろんな事を語り合ってもらったのが大きな成果。自分たちで団体を作って現在活動している。

商工観光部

Q 副市長がフランスへ出張されたが、どのように活かされているのか。

A 飛騨3市1村でトップ

セールスを行ったほか、市独自にエージェント5社を回り、うち1社で広告を出した。

Q 企業誘致候補地可能性調査委託料で約390万円が計上されているが、調査結果は。

A 1ha以上で農振農用地でないなどの条件を満たす場所の抽出調査した。結果は市内に4箇所報告があった。

環境水道部

Q クリーンセンター火災の早期解決について、プラントメーカーとの交渉状況は。

A 火災保険の請求をしているが、その額がまだ決まっておらず、決まり次第交渉する。

Q クリーンセンター火災で火災後にかかった費用と、火災がおきなかった場合の費用比較をわかりやすく説明を。

A 復旧工事に約2億2千万円。ゴミの運搬処分に約1億2千万円。

農林部

Q 飛騨農業共済の負担金、3千万円の使途はなにか。また、市の財源は。

A 災害時の調査、農作物の被害算定、共済金の支払をし

ている。派遣職員の人件費も含まれる。財源は一般財源。

Q 倒木補助の受給件数は。

A 1件が団体、10件は個人が受けている。

Q えごまの需要に答えているのかまた、今後の対策は。

A 昨年のブームが一段落した。作付けしたものは、アルプス薬品で全て引き取っていただいている。飛系アルプス1号については、今後ブランド化、販路開拓等を検討中。

市民福祉部

Q シルバー人材センターは大きな成果をあげている。人材が不足している対策は。

A 会員が減っていることは承知している。人を増やす対策、啓発活動を支援していく。

Q いきいき券は使いにくいとの声で利用率が低いがその対策は。

A 来年に向け検討したい。

基盤整備部

Q 市道除雪、請負業者への最低補償はあるのか。

A 契約で機械の保有のための経費として、10時間分の機械維持経費を前払している。

Q 林道の舗装計画は。

A 計画はない。補助対象箇所はほぼ終了している。林道の舗装は少しずつ進めたい。

教育委員会

Q 部活指導が教員の非常な負担になっている。外部の専門指導者を招聘できないか。

A 教員の負担があることは承知している。現在の外部指導者の拡充等を検討したい。

Q トレーニングセンターを含め総合的な体育施設は必要と考える。今後の見込みは。

A トレーニング施設の建設は保留したのは、今一度市民の意向を確かめたいとの思いから。6月補正も考えたが市民ニーズがわからなかった。体育協会に意見をまとめて頂くようお願いしている。

市民病院

Q 市民病院で有限責任監査法人トーマツにコンサル指導を受け、改善された点は。

A 27年度は、電子カルテ等導入や病床の見直しによる経費削減、経営改善計画策定をした。

議会の傍聴にお越しく下さい

12月定例会の予定

- 11月28日(金) 本会議(開会、提案説明)
- 12月 6日(火) 本会議(一般質問1日目)
- 7日(水) 本会議(一般質問2日目)
- 8日(木) 本会議(一般質問3日目)
- 9日(金) 常任委員会(産業・総務)
- 12日(月) 予算特別委員会
- 14日(水) 本会議(委員長報告、質疑、討論、採決、閉会)

※日程は変更される場合があります。

編集後記

アニメ映画「君の名は。」のヒットにより、舞台背景となった飛騨市が全国的に有名になった。映画公開直後から劇中に登場する市内の背景数カ所を、全国から訪れる人たちが、数多くみられるようになった。

劇中に登場した場所を訪れることは、一部ファンの間では「聖地巡礼」と言われており、国外からの巡礼者もその内に多くなるだろうと予想される。

市民にとっては、日常ありふれた場所が、このように外部の人にとっては意味のある「聖地」となったことが驚きであり、一方で故郷の誇りを再認識した現象である。

議員の議会における質問の意図も、そうした飛騨市の「天恵物」を磨き上げ、将来への発展を図りたいという夢が根底にあると考える。

「君の名は。」のブームは飛騨市にとって、世界へのアピールの一大チャンスである。

(中村 健吉)